PMS-1680 (10044)

施工説明書

INAX

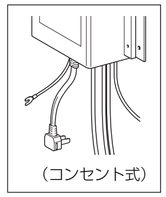
自動水石けん供給栓
オートソープ

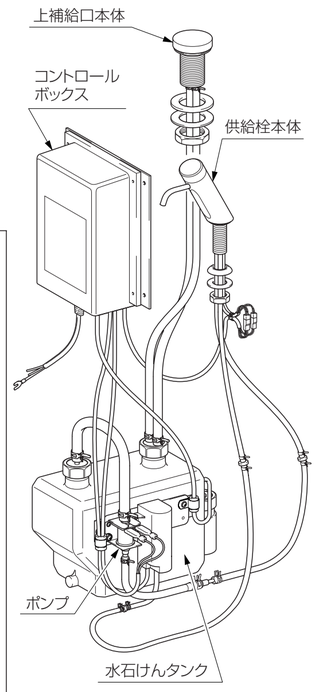
KS-921
KS-922
KS-923

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお同梱の「取扱説明書」は施工完了後お客さまにお渡しください。

●各部の名称

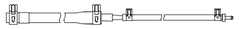
「カウンター上補給タイプ」





同梱品

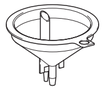
センサーLED中継コード
（1連用（1.6m）、2連用（2.8m）、
3連用（4.0m））各1本


延長用水石けんチューブ
（1連用（0.8m）、2連用（2m）、
3連用（3.2m））各1本

延長用エアチューブ
（1連用（0.6m）、2連用（1.8m）、
3連用（3.0m））各1本

不織布
（直結式（KS-92***Dに付属））

インシュロック


ロート

六角棒レンチ
（対辺:2.0mm）

●品番一覧

	水石けん		連立数		
水石けんタイプ	補給方法	電源タイプ	1連	2連	3連
ムース状	カウンター上あり	直結式	KS-921MCDA	KS-922MCDA	KS-923MCDA
		コンセント式	KS-921MCPA	KS-922MCPA	KS-923MCPA
	タンクのみ	直結式	KS-921MTDA	KS-922MTDA	KS-923MTDA
		コンセント式	KS-921MTPA	KS-922MTPA	KS-923MTPA
液状	カウンター上あり	直結式	KS-921LCDA	KS-922LCDA	KS-923LCDA
		コンセント式	KS-921LCPA	KS-922LCPA	KS-923LCPA
	タンクのみ	直結式	KS-921LTDA	KS-922LTDA	KS-923LTDA
		コンセント式	KS-921LTPA	KS-922LTPA	KS-923LTPA

●仕様

定格電圧		AC100V 50/60Hz（電源コンセントまたは直結式）
消費電力		ムース状：待機時2W、吐出時1連7W、2連12W、3連18W 液　　状：待機時2W、吐出時1連5W、2連9W、3連13W
水石けん吐出能力		ムース状：約2ml/回、液状：約3ml/回
感知距離		約11cm
電源コード長さ		1m
チューブ長さ	1連	1m
	2連	2.2m
	3連	3.4m
センサーコード長さ	1連	1.8m
	2連	3.0m
	3連	4.2m
水石けんタンク容量		4L
使用石けん液		手洗用水石けん液を水で7～10倍に希釈
感知方式		赤外線センサー
使用環境温度		0～40℃
使用環境湿度		90%RH以下
水石けん残量検知		あり（センサー内LED点滅）
水石けん満タンお知らせ機能		あり

株式会社 INAX

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センター商品相談窓口
ナビダイヤル TEL 0570-017173

受付時間　平日　「9:00～19:00」
土日・祝日　「10:00～18:00」対応
（夏期、年末年始の休みは除く）

※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などご利用になれない場合があります。
TEL 0562-31-0793　をご利用ください。

●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客さまに引き渡す時は取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さまで保管いただくように依頼してください。

用語の解説

警告 …. 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意 …. 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。
分解禁止

水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。
禁止

⚠ 注意

バスルーム等の水のかかる場所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。
禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。（KS-92***Pの場合）
禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
※感電・ショート・発火の原因となります。（KS-92***Pの場合）
指示実行

必ずアース工事を行ってください。
※故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
アース接続

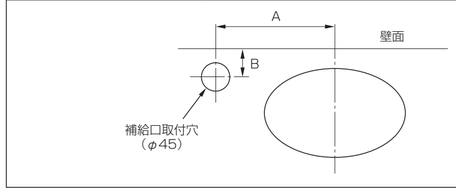
AC100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。
禁止

●取付可能洗面器一覧

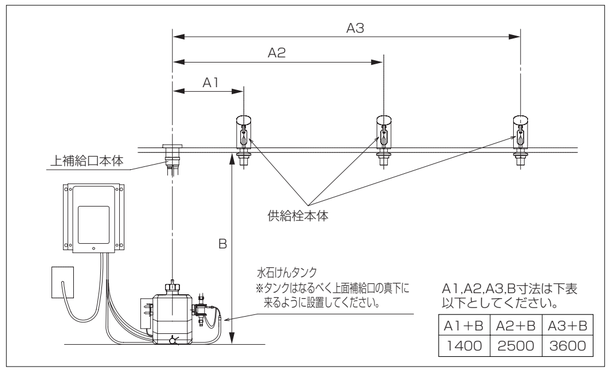
取付可能手洗器・洗面器	セット対応自動水栓	取付可能手洗器・洗面器		セット対応自動水栓
L-62N	AM-90、90K、90(100V)、90K(100V) AM-92(100V)、92K(100V)	L-531FCRS L-533FCRS L-2094CL L-2149CL L-2150CL L-2160FCS L-2394CL L-2594CL L-2848FCS		AM-91、91K、91(100V)、91K(100V) AM-93(100V)、93K(100V) AM-97K(100V) AM-121(100V)、121T(100V) AM-123T(100V)
L-531N L-533N L-2394P L-2584P L-2594P	AM-90、90K、90(100V)、90K(100V)	L-2260	CL穴 カウンター	AM-91、91K、91(100V)、91K(100V) AM-93(100V)、93K(100V) AM-97K(100V)
L-2149P	AM-90、90K、90(100V)、90K(100V) AM-92(100V)、92K(100V) AM-121C(100V)、121TC(100V) AM-123TC(100V)	L-2250 L-2291 L-2292 L-2295 L-2297	CL穴 カウンター	AM-91、91K、91(100V)、91K(100V) AM-93(100V)、93K(100V) AM-97K(100V) AM-121(100V)、121T(100V) AM-123T(100V)

●カウンター上補給口設置位置

取付可能洗面器・手洗器	設置寸法 A	設置寸法 B
L-62N	280	130
L-531N、FCRS	290	130
L-533N、FCRS	350	130
L-2094CL	360	130
L-2149P、CL	370	130
L-2150CL	360	130
L-2160FCS	300	130
L-2250	370	130
L-2260	300	130
L-2291	270	130
L-2292	270	130
L-2295	340	130
L-2297	370	130
L-2394P、CL	310	130
L-2584P	280	130
L-2594P、CL	350	130
L-2848FCS	280	130



●設置位置

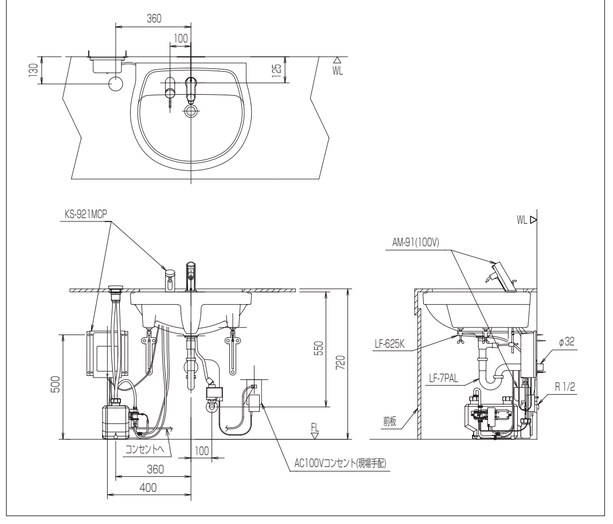


A1,A2,A3,B寸法は下表以下としてください。

A1+B	A2+B	A3+B
1400	2500	3600

●施工例

[KS-921MTP+AM-91+L-2094の場合]



●施工前のご注意

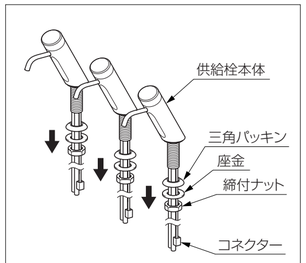
●本品は**前板付のカウンターだけに設置が可能**です。必ず前板があることを確認してください。**前板がないと本品の破損や故障の恐れがあります**のでご注意ください。
●取り付ける陶器は、組合せ可能手洗器（洗面器）であることを確認してください。
（組合せ可能手洗器・洗面器一覧表を参照）
●本品の取り付けには、電源工事が必要です。必ず電気工事業者に依頼してください。
●電源はAC100V(50/60Hz)、消費電力は5～18Wです。これに適合した配線を行ってください。
また、**危険防止のため必ず漏電ブレーカー及びアース線を設置してください。**
●電源の設置位置は、コントロールボックスの取付位置から500mm以内にしてください。
●電気製品ですので、**コントロールボックスには絶対に水をかけないでください。**
感電したり故障の原因になります。
●供給栓本体の赤外線センサー表面を傷つけないようにご注意ください。
●供給栓本体の取付けに必要な専用工具「KG-4」をあらかじめご用意ください。
●カウンター上補給タイプの場合、上補給口本体の取付けに必要な専用工具「KG-32」をあらかじめご用意ください。

●施工方法

1.供給栓本体の取付け

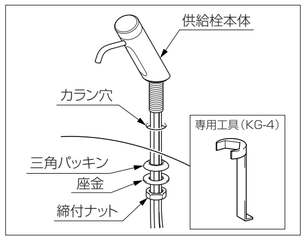
連立仕様の場合、全ての供給栓を同様に取り付けてください。

(1)供給栓本体に付いている部品（三角パッキン、座金、締付ナット）をいったん、取り外します。
※取り外した後、部品の紛失にご注意ください。
※コネクターに水や汚れが付かないようにご注意ください。

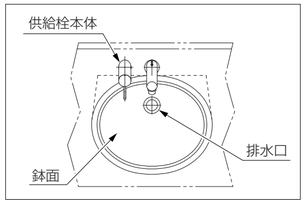


※図は連立仕様（3連）の場合

(2)専用工具（KG-4）を用いて手洗器（洗面器）に供給栓本体を仮固定します。
※供給栓本体を固定するときは、カラン穴周囲の汚れを十分にふき取ってください。

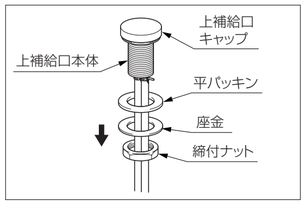


(3)供給栓本体の先端を手前方向に向くようにしっかりと固定します。
※取付け方向が適切でないと鉢面を感知したりして誤作動の原因となりますのでご注意ください。

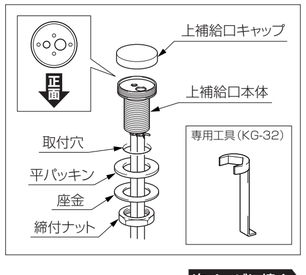


2.上補給口本体の取付け（カウンター上補給口本体付の場合のみ）

(1)上補給口本体に付いている部品（平パッキン、座金、締付ナット）をいったん、取り外します。
※取り外した後、部品の紛失にご注意ください。



(2)上補給口キャップを開け、上補給口本体を取付穴に右図のように差し込み、専用工具（KG-32）を用いてカウンターに上補給口本体をしっかりと固定します。
※上補給口本体を固定するときは、取付穴周囲の汚れを十分にふき取ってください。



次ページに続く

3.水石けんタンクの設置

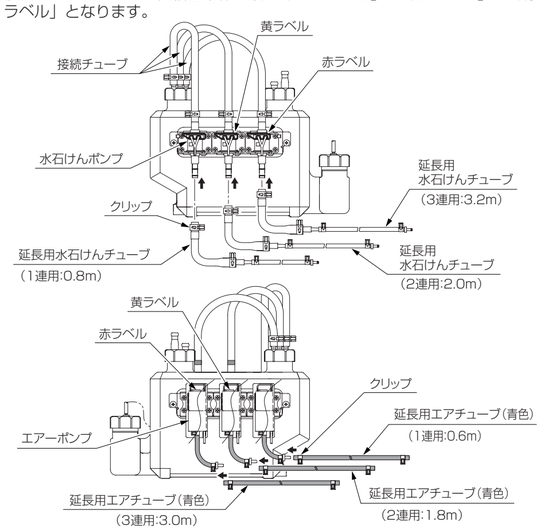
(1)供給栓本体の水石けんチューブ、エアチューブを奥までしっかりと差し込んでホースクリップで固定します。
上補給口本体がある場合は、上補給口本体の水石けん補給チューブ、エア抜きチューブを奥までしっかりと差し込んでホースクリップで固定します。
※チューブの差し込みが不十分であったり、ホースクリップの位置が不適当ですと、吐出不良や漏れの原因となりますのでご注意ください。

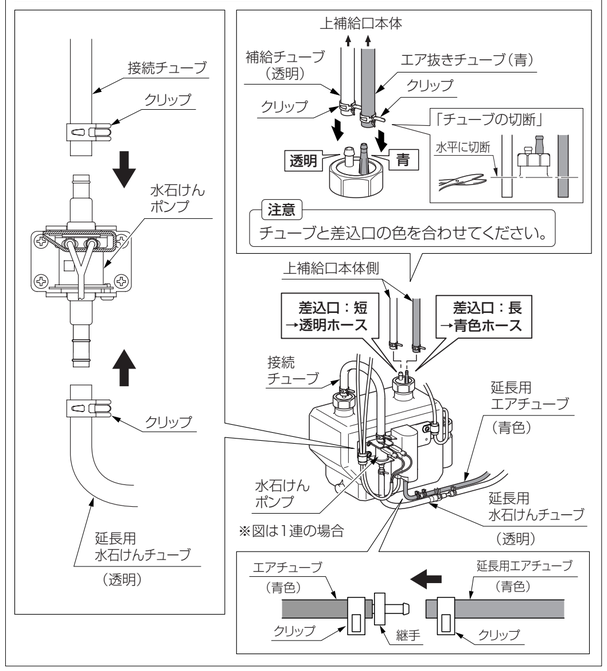
(2)上補給口本体がある場合は上補給口本体の水石けんチューブ、エアチューブを水石けんタンクの接続部まで適切な長さに切断します。

注意
- ●切断面は垂直になるように切ってください。
- ●チューブは折れ曲がりのないようにご注意ください。

「連立仕様の場合のチューブ接続図」

- ●接続チューブの識別ラベルと水石けんポンプの識別ラベルの色を合わせて接続します。
- ●水石けんタンク側の水石けんポンプ、エアポンプの識別ラベルと供給栓本体側の識別ラベルの色を合わせてチューブを接続します。
水石けんタンクに近い供給栓本体の順に「ラベルなし」、「黄ラベル」、「赤ラベル」となります。





4.供給栓本体へのコード・チューブの接続

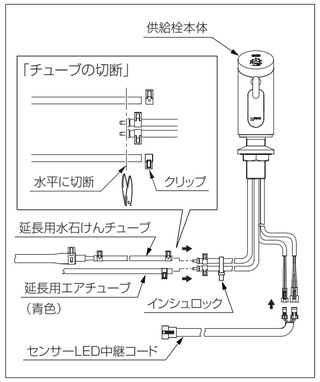
(1)延長用水石けんチューブ、延長用エアチューブを供給栓本体の水石けんチューブ、エアチューブまで適切な長さに切断します。

(2)供給栓本体の水石けんチューブ、エアチューブの継手に延長用水石けんチューブ、延長用エアチューブを奥までしっかりと差し込んでホースクリップで固定します。

(3)供給栓本体の水石けんチューブ、エアチューブをチューブがつぶれない程度にインシュロックで結束します。
※接続部を外れにくくするためです。

注意
- ●チューブは折れ曲がりのないようにご注意ください。

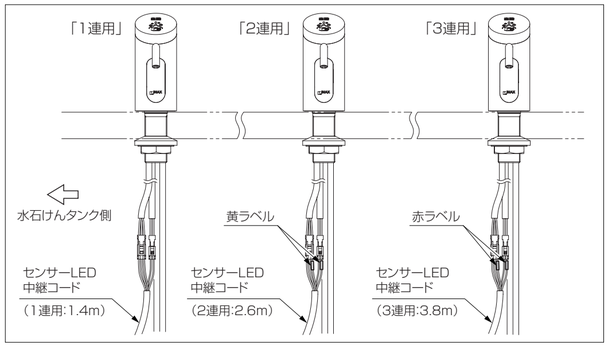
(4)供給栓本体のコネクターをセンサーLED中継コードのコネクタと接続します。



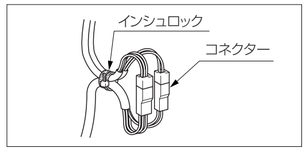
「連立仕様の場合」

水石けんタンクに近い供給栓本体の順に「1連用」、「2連用」、「3連用」の延長用水石けんチューブ、延長用エアチューブと接続します。

供給栓本体側のコードとセンサーLED中継コードの識別マークを合わせます。水石けんタンクに近い供給栓本体の順に「ラベルなし」、「黄ラベル」、「赤ラベル」となります。

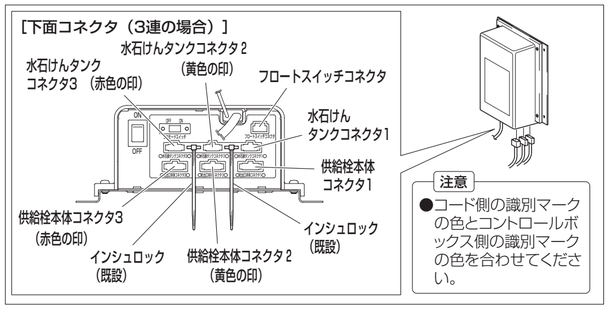


(4)供給栓本体のコードとセンサーLED中継コードをインシュロックでしっかりと固定します。
※コネクターに引張力が直接かからなくするためです。



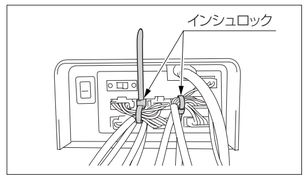
5.コネクターの接続

供給栓本体のコードコネクター及びポンプのコードコネクターを、コントロールボックス下面のコネクターにしっかりと接続します。



注意
- ●コード側の識別マークの色とコントロールボックス側の識別マークの色を合わせてください。

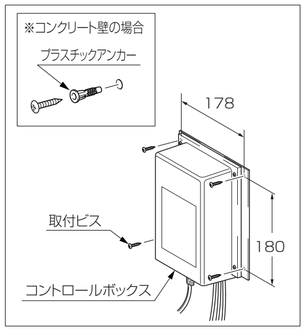
※接続したコードはコントロールボックスのインシュロックで束ねてください。



6.コントロールボックスの取付け

(1)コントロールボックスをカウンター下の壁面の所定位置に、同梱の取付ビスで取り付けます。

注意
- ●必ず正しい方向に取り付けてください。横にしたり、逆さに取り付けますと故障の原因になります。
- ●壁面がコンクリートの場合は、別売のプラスチックアンカー（品番75-370）を使用してください。
（プラスチックアンカーの下穴はφ6、深さ30mm）

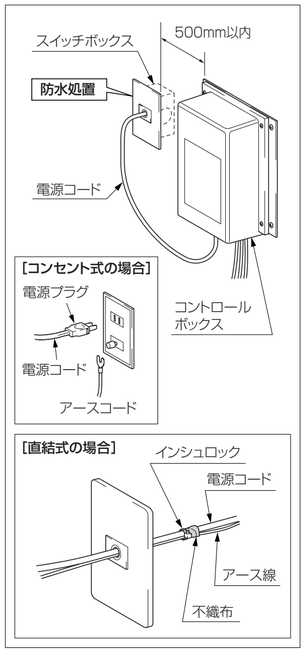


(2)電源工事：**電源工事は必ず電気工事業者に依頼してください。**

[直結式の場合]
コントロールボックスの取付け付近（500mm以内）に電源線・スイッチボックスを埋め込んで、電源接続と、アース接続をします。

[コンセント式の場合]
アース付きコンセント（現場手配）を用意し、電源プラグを差し込み、アース接続をします。

注意
- ●直結式の場合、スイッチボックス内に水が入らないように**必ず防水処置を行ってください。**
- ●スイッチボックスは、本品の電源コードが下に垂れ下がるような位置に設置してください。
- ●無理な取り回しはおやめください。断線、破損等の故障の原因になります。
- ●直結式の場合、断線、破損等が起きないようにスイッチボックス部プレートの裏側で不織布を巻いてインシュロックで結束してください。
※火災の原因になります。⚠



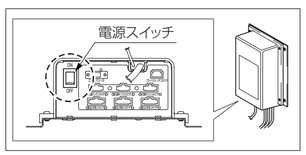
7.コード・チューブ類の調節

コード類および水石けんチューブに折れやネジれ、引っ掛かり等のないように、市販のコードクリップ等を使用して、コード、チューブ類の位置を調節します。

施工後、長期間使用されない場合、水石けん補給LEDが消えるまで水石けんタンク内に水を入れ、下記の確認を行ってください。
※確認後、水石けんタンク内の水は溜めたままにしておき、使用開始時に水石けんと入れ替えてください。
※水での試運転を行わないと、水石けん用ホース内の水石けんが乾燥し、吐出不良の原因となります。

●施工後の確認

(1)コントロールボックスのスイッチを「ON」にします。

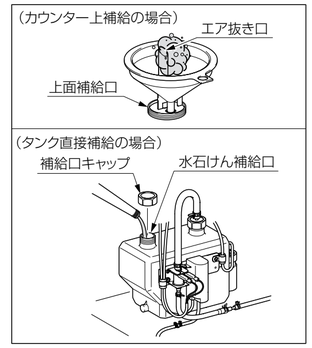


(2)電源を入れて供給栓本体のLEDが点灯していることを確認してください。

注意
- ●本LEDは水石けん補給をお知らせするものです。水石けんをを補給するとLEDは消灯します。

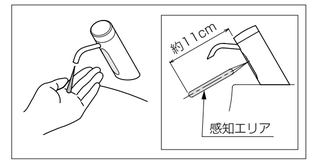
(3)水石けんを補給します。(水石けんタンクの容量は約4Lです)
カウンター上補給の場合、ロートのエア抜き口から泡が大量に出てきたら満水のお知らせです。すぐに注入をやめてください。
タンク直接補給の場合、水石けんタンクの補給口キャップを取り、直接水石けんを補給します。

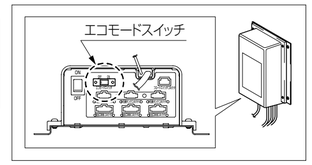
注意
- ●水石けんの補給量が少なく、LEDが点灯しているしている場合には水石けんは出ませんのでLEDが消灯するまで水石けんを補給してください。



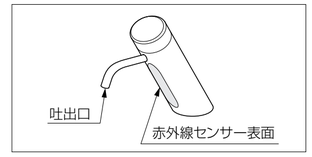
(4)センサーの感知エリアは右図のようになっています。水石けんが吐出するまでセンサーに20回程度手をかざしてください。
※水石けんが吐出しない場合は、ポンプがエアかみをして吸い込みできない場合があります。
エアを抜いてください。

注意
- ●エコモードを「ON」にしても吐出されるか確認してください。
確認後、エコモードは「OFF」にしてください。



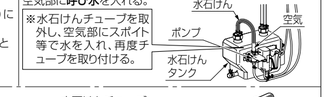
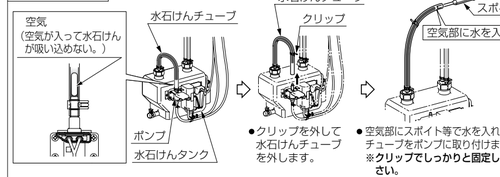
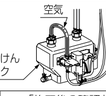


(5)感知エリアに感知物がなく吐出する場合は、次のことを確認します。
①供給栓本体の取付け方法は適切か？
「供給栓本体の取付け」の項を参照
②赤外線センサーの表面が汚れていないか？
汚れている場合、柔らかい布でふき取ってください。



●引渡前の確認

引渡前および故障時の点検は以下の要領で行ってください。

現　象	確認内容	処置方法	参照項目
吐出しない	停電していませんか？	停電が終わるまでお待ちください。	――
	電源元のブレーカー、ヒューズは切れていませんか?	ブレーカー、ヒューズを修復する。	――
	コントロールボックスのスイッチは「ON」ですか？	スイッチを「ON」にする。	「施工後の確認」
	コネクター類が外れていませんか？	コネクター類を接続する。	「コネクターの接続」
	赤外線センサー表面が汚れていませんか？	柔らかい布で掃除する。	「施工後の確認」
	水石けんは補給されていますか？	水石けんを補給する。	「施工後の確認」
	水石けんチューブは外れていませんか？	水石けんチューブを接続する。	「水石けんタンクの設置」
	水石けんタンクの保護キャップはついていませんか?	保護キャップを外す。	「水石けんタンクの設置」
	吐出口は詰まっていませんか？	針等で詰まりを取り除く。	――
	水石けん用チューブ（水石けんポンプ上部）に空気がたまっていませんか? ※ポンプ吸入口付近に空気がたまっていると水石けんが出ない場合があります。	空気部に**呼び水**を入れる。 ※水石けんチューブを取外し、空気部にスポイト等で水を入れ、再度チューブを取り付ける。 	
	呼び水の入れ方  ●クリップを外して水石けんチューブを外します。 ●空気部にスポイト等で水を入れ、再度チューブをポンプに取り付けます。 **※クリップでしっかりと固定してください。**	
	上記の箇所を確認しても吐出しない場合は、当社「お客さま相談センター商品相談窓口」までお問い合わせください。		
ムース状水石けんの切れが悪い	水石けんチューブ内に空気が混入していませんか? ※チューブ内に空気が混入していると、吐出不良となる場合があります。	水石けん吐出をくり返して空気を取り除く。 	
止まらない	赤外線センサーの前に障害物がありませんか？	障害物を取り除く。	「施工後の確認」
	赤外線センサー表面が汚れていませんか？	柔らかい布で掃除する。	「施工後の確認」
	供給栓本体の取付位置は適切ですか？	取付位置を調節する。	「供給栓本体の取付け」
	上記の箇所を確認しても止まらない場合は、当社「お客さま相談センター商品相談窓口」までお問い合わせください。		